

【技術部会】仮想企業ペルソナ

仮想企業プロフィール



- ①会社名:株式会社テックテル(Tech Tel Ltd.)
- ②業種:製造業
- ③従業員数:80名
- ④主な業務内容:国内外向け工業製品の部品を設計、製造、販売
- ⑤拠点:現在は国内拠点は5か所(本社、工場、営業拠点3)
- ⑥テレワーク関連の状況
 - ・コロナ禍を機にとりあえず最低限のテレワーク環境は導入
 - ・業務拡大に伴い国内拠点はもちろん海外拠点も計画
 - ・設計、お問い合わせ対応はほぼテレワークを導入
 - 一方、製造部門、管理部門へのテレワーク導入はほとんどできていない
 - ・従業員数は今後3年間で300名とする予定。うち50名は海外現地採用予定

経営者／管理者の課題／悩み



- ①業務拡大に向けたテレワーク環境の再整備
- ②新規ツール、環境導入コストは極力抑制
- ③人員拡大、拠点拡大に伴う労務管理方法の整備
- ④未導入部門へのテレワーク導入推進
- ⑤ネットワーク環境が脆弱で生産性低下懸念あり
- ⑥セキュリティも最低限の対応のみ。網羅的にセキュリティが担保できているか不安(情報漏洩リスク、アクセス権の適正な設定、教育など)
- ⑦今後コミュニケーションパスも増えてくるので、これまでのような密度の高いコミュニケーションは困難
- ⑧担当者の業務状況の把握が困難。結果的に業務評価が困難

担当者の課題／悩み



- ①一部担当は業務的にテレワーク不可のため不公平感
- ②逆にテレワークが促進されている担当は、気軽な相談ができないため孤独感増大
- ③負荷の高いオンライン会議では、映像、音声の遅延が発生しストレス
- ④テレワーク環境、ツール設定、不具合時等わからないときの問い合わせ困難(時間的、ノウハウ的に)
- ⑤個人PC、スマホを業務利用しているためセキュリティ面で不安
- ⑥業務拡大に伴い問合せ量が増えてきており、自社担当者のみでの対応が困難(海外からの問い合わせもあり)